

北陸地方整備局
記者発表

発表日時	平成 17 年 2 月 8 日
------	-----------------

平成 16 年発生 of 災害復旧費 (北陸地方整備局施行分) について

記者発表資料

北陸地方整備局

<http://www.hrr.mlit.go.jp/>

<p>同時発表記者クラブ 新潟県政記者クラブ 新潟政記者クラブ 富山県政記者クラブ 石川県庁記者クラブ 福島県政記者クラブ 長野市政記者クラブ 長岡市政記者会 上越記者クラブ</p>	問い合わせ先	電話：025 - 266 - 1171 (代表)		
	総括	企画部	企画課長 <small>やすはら</small> 安原 (内線3151)	
	都市・住宅関係	建政部	都市・住宅整備課長 <small>はた</small> 畑 (内線6161)	
	治水関係	河川部	河川工事課長 <small>の</small> 能登 (内線3711)	
	道路関係	道路部	道路計画課長 <small>なかまえ</small> 中前 (内線4211)	
	港湾空港関係	港湾空港部	港湾空港整備課長 <small>いわもと</small> 岩本 (内線60330)	
	官庁営繕関係	営繕部	計画課長 <small>お</small> 尾園 (内線5151)	

平成16年に発生した災害のうち、北陸地方整備局が施行する公共土木施設等の災害復旧費が決まりましたのでお知らせします。

平成16年に発生した災害のうち北陸地方整備局が施行する公共土木施設等の災害復旧費

総額：約594億円（うち、H16補正予算約453億円）

被災地の速やかな復旧及び今後の災害防止等を図るため、早期の災害復旧事業の施行に努めて参ります。

1.新潟県中越地震に係る災害復旧費等

120箇所：約323億円（うち、H16補正予算約284億円）

事業別内訳

単位：億円

事業種別	災害復旧費等		内、H16補正予算	備 考
	箇所	事業費	事業費	
河川事業	46	79.5	72.0	信濃川における被災箇所の復旧
砂防事業	10	86.0	62.1	芋川河道閉塞対策
道路事業	59	156.4	148.8	国道8, 17, 116号の被災箇所復旧 国道291号権限代行区間の被災箇所復旧
公園事業	2	0.6	0.6	国営越後丘陵公園の被災箇所復旧
官庁営繕	3	0.9	0.9	官庁施設の被災箇所復旧
合計	120	323.3	284.4	

注)「災害復旧費」は、復旧にかかる全体事業費のことを表しており、H16補正予算の他に、H16予備費やH17予算が使用されます。



てんのう
国道17号川口町天納
道路崩壊（H16.10.24撮影）



芋川（山古志村東竹沢・前沢川合流点直下流）
河道閉塞状況（H16.10.28撮影）



さんびょうの
信濃川右岸長岡市三俣野
堤防裏法崩壊（H16.10.24撮影）

新潟県中越地震の災害復旧事業の概要

【治水関係】

信濃川

・直轄河川災害復旧

新潟県中越地震により堤防や堰などの施設に被害のあった信濃川においては、既に応急対策で対応しており、補正予算成立に伴い被災した46箇所すべてについて本復旧を行い早期に従前の治水機能の確保を図ります。
(新潟県小千谷市等)

信濃川下流(砂防)

・直轄砂防災害関連

新潟県中越地震により流域内に多数の大規模崩壊が発生し河道内に大量の不安定土砂が堆積している芋川において、10箇所の河道閉塞対策等を直轄災害関連緊急事業で実施します。なお、現在実施している寺野、東竹沢地区の他に、南平地区など8箇所においても下流集落保全のために、直轄災害関連緊急事業を実施します。

(新潟県山古志村等)

【道路関係】

一般国道8、17、116号

・直轄道路災害復旧

新潟県中越地震により道路施設の被害のあった、一般国道8、17、116号において道路災害復旧事業を実施し、安全で安心な交通確保を図ります。

一般国道291号

・直轄道路災害復旧[権限代行]

新潟県中越地震により被災の著しい小千谷市、山古志村では、復旧・復興に必要である幹線道路の国道291号の災害復旧が急務となっています。そのため、県管理区間である国道291号の山古志村大字東竹沢から小千谷市大字小栗山間の延長約10kmについて、直轄権限代行により災害復旧を実施します。昨年12月に応急対策を完了しており、雪解け後に本復旧工事に着手する予定です。

(新潟県小千谷市・山古志村)

【都市・住宅関係】

国営越後丘陵公園(直轄:都市公園事業)[災害復旧]

平成16年10月に発生した新潟県中越地震によって被害のあった「健康ゾーン」の『越の池』と『展望台』について災害復旧事業を実施します。

【官庁営繕関係】

小千谷税務署[災害復旧]

・新潟県中越地震により構造体への被害が発生した小千谷税務署において耐震補強を含む災害復旧事業を実施します。(新潟県小千谷市)

2. 平成16年発生 of 豪雨災害等に係る災害復旧費等

「新潟県中越地震」を除く、7月の「新潟・福島豪雨」災害、10月の台風23号災害、風浪災、土砂災害などに関する災害復旧費

147箇所：約271億円（うち、H16補正予算約169億円）

事業別内訳

単位：億円

事業種別	災害復旧費等		内、H16補正予算	備 考
	箇所	事業費	事業費	
河川事業	125	221.3	158.1	荒川、阿賀野川、阿賀川、信濃川下流、信濃川、千曲川、関川、常願寺川、神通川、庄川、小矢部川、手取川、梯川
砂防事業	12	27.1	1.4	信濃川水系大冷川・佐梨川・破間川、常願寺川水系湯川・称名川、手取川水系牛首川、阿賀野川滝坂地区
海岸事業	5	19.0	7.8	石川海岸、下新川海岸
港湾事業	5	3.6	0.8	伏木富山港
合計	147	271.0	168.1	

県別内訳

単位：億円

県別	災害復旧費等		内、H16補正予算	備 考
	事業費		事業費	
新潟県	94.9		40.6	
富山県	68.8		53.7	
石川県	39.8		13.2	
福島県	6.0		2.8	
長野県	61.5		57.8	
合計	271.0		168.1	

注)「災害復旧費」は、復旧にかかる全体事業費のことを表しており、H16補正予算の他に、H16予備費やH17予算が使用されます。

平成16年発生豪雨災害等の災害復旧事業の概要

【治水関係】

- 阿賀川（河川） ・阿賀川において平成16年7月に発生した梅雨前線出水により護岸等の被害のあった湯川村佐野自地先他2箇所の災害復旧を促進します。
（福島県湯川村 他）
- 信濃川下流（河川） ・信濃川下流において平成16年7月に発生した梅雨前線出水により護岸等の被害のあった三条市上須頃地先他15箇所の災害復旧を促進します。
（新潟県三条市 他）
- 千曲川（河川） ・千曲川、犀川において平成16年10月に発生した台風23号出水により漏水や護岸等の被害のあった上田市御所地先他28箇所の復旧に着手します。
（長野県上田市 他）
- 神通川（河川） ・神通川において平成16年9月に発生した停滞前線出水及び平成16年10月に発生した台風23号出水により護岸等の被害のあった大沢野町神通地先他10箇所の河川災害復旧事業の復旧に着手します。
（富山県大沢野町 他）
- 石川海岸（海岸） ・石川海岸において平成16年8月に発生した台風15号により緩傾斜堤の被害のあった小松市安宅新町地先の復旧に着手します。
（石川県小松市）
- 常願寺川水系（砂防） ・常願寺水系湯川において平成16年7月に発生した梅雨前線出水により護岸等の被害のあった大山町有峰地先の災害復旧を促進します。
（富山県上新川郡）
- 阿賀野川水系（地すべり） ・阿賀野川水系滝坂地区において平成16年7月に発生した梅雨前線出水により護岸等の被害のあった西会津町豊洲地先の災害復旧を促進します。
（福島県耶麻郡）

【港湾関係】

- 伏木富山港 直轄港湾災害復旧
- ・冬期風浪及び台風23号により被害があった伏木富山港（新湊地区）西埋立地護岸、西防波堤、伏木富山港（伏木地区）北防波堤において直轄港湾災害復旧事業を実施し、従前の港湾機能の確保を図ります。

新潟県中越地震 河川災害復旧に着手 ～治水機能の確保に向けて～ 信濃川（信濃川河川事務所管内）

1. 事業の概要

平成16年10月23日に新潟県中越地方で発生したマグニチュード6.8の地震では、川口町で最大震度7を観測しました。この地震の影響で信濃川河川事務所管内の堤防の亀裂、沈下、法面崩壊や堰・水門施設の損傷など184箇所では被害が発生しました。

これまでに被災箇所の応急対策を行ってきましたが、補正予算成立に伴い被災箇所の本復旧に着手し、早期に従前の治水機能の確保を図るとともに耐震性の向上に取り組みます。

2. 事業の経緯

平成16年度 事業着手
平成17年度 事業完了

3. 平成16年度補正予算の内容

平成16年度より堤防、堰等の施設の本復旧に着手し、平成17年度早期の完成を目指します。

妙見堰の堰柱損傷状況
【長岡市妙見地先】
H16.10.25 撮影



堤防天端の亀裂被害状況
【中之島町長呂地先】
H16.10.24 撮影



シート張りによる堤防応急対策の状況 H16.11.3 撮影

信濃川水系芋川における砂防事業

(直轄砂防災害関連)

こしくんやまこしむら
～新潟県古志郡山古志村ほか～

1. 事業の概要

1) 目的

信濃川水系魚野川右支川の芋川は、平成16年10月23日の新潟県中越地震により流域内のいたるところで大規模崩壊が発生し、多くの河道閉塞が発生するとともに大量の不安定土砂が河道内に堆積しています。そのため、10箇所の河道閉塞対策等を直轄砂防災害関連緊急事業で実施します。また、現在実施している寺野、東竹沢地区の他に、南平地区など8箇所で直轄災害関連緊急事業を実施して、これら不安定土砂の流出による被害防止を図り、下流集落を保全します。

2. 事業の経緯

- 平成16年10月23日「新潟県中越地震」発生。
- 平成16年11月6日「寺野地区」「東竹沢地区」直轄砂防で実施。
- 平成16年12月17日「寺野地区」排水路完成。
- 平成16年12月28日「東竹沢地区」仮排水路完成。

3. 平成16年度補正予算の内容

河道内に大量に堆積している不安定土砂による土砂災害防止のための砂防えん堤等を実施します。



東竹沢地区 平成16年12月14日撮影

新潟県中越地震復旧工事に着手

一般国道 8 , 17 , 116号 (長岡国道事務所管内)

1. 事業の概要

平成16年10月23に発生した【震度7】マグニチュード6.8を観測した新潟県中越地震は、直轄国道においても路面の陥没・段差及び橋梁・擁壁等構造物の損傷と甚大な被害を及ぼしました。

このため応急復旧を行い、一般交通は確保されていますが今後、道路災害復旧事業に着手し早期に安全で安心な交通確保を図ります。

2. 事業の経緯

平成16年度 事業着手。

平成17年度 事業完了。

3. 平成16年度補正予算の内容

平成16年度より路面、道路付属施設、橋梁・擁壁等の構造物復旧に着手し、平成17年度早期の完成を目指します。



一般国道17号 北魚沼郡川口町^{うしがしま}牛ヶ島地先

一般国道291号直轄権限代行区間の本復旧工事着手 新潟県小千谷市～古志郡山古志村

1. 事業の概要

新潟県中越地震により被災の著しい小千谷市、山古志村では、冬期間はまだまだ多くの集落が孤立しており、復旧・復興に必要な幹線道路である国道291号の災害復旧が緊急の課題です。

このため、新潟県知事の要請を受け、県管理区間である国道291号の新潟県小千谷市大字小栗山から古志郡山古志村大字東竹沢に至る延長約10kmの災害復旧について、直轄権限代行により実施することとしました。

2. 事業の経緯

雪解け後に本復旧工事に着手すべく、平成16年11月11日より応急対策を実施し、平成16年12月に完了しています。

3. 平成16年度補正予算の内容

道路が崩落した古志郡山古志村大字竹沢から同大字梶金までの区間約1kmについては、迂回ルートによる整備とし、トンネルを含む改良及び橋梁工事に着手します。

また、それ以外の区間についても改良及び橋梁工事に着手します。



迂回ルート区間の被災状況
(小千谷方面から魚沼方面を望む)



迂回ルート区間の被災状況
(小千谷方面から魚沼方面を望む)



迂回ルートとして整備する区間(上空より)

小千谷税務署 災害復旧事業の実施

新潟県小千谷市

1. 事業の概要

新潟県中越地震により構造体への被害が発生した小千谷税務署庁舎について、詳細調査の結果、耐震補強を含む災害復旧工事が必要となり、実施するものです。

2. 平成16年度補正予算の内容

小千谷税務署庁舎の耐震改修等を実施します。



外壁のひび割れ



地震直後の事務室の状況